

全国連盟通信

発行責任者 宇野健治
置田康典
福島宏子

TEL : 03-5834-8726

Eメール : zenkoku@njsf.net

〒114-0014 東京都北区田端1-24-22 山柿ビル3F

https://www.njsf.net



第36回定期全国総会

2024.3.9-10



3月9～10日、新スポ連第36回定期全国総会が東京都内の会場（オンライン併用）で行われ、23都道府県と12の全国種目組織からの代議員、役員、傍聴者など約70人が参加しました。

今回のように対面式による総会を実施するのは6年ぶり。宇野健治理事長は「持続可能な大会や行事、運営や財政の検討と改善」「コンプライアンスを徹底した組織運営」「地域連盟と種目組織との協力・共同の関係の見直し強化」を重点とする議案を提案し、「コロナ禍からスポーツ活動が回復するなかで、魅力ある活動をより発展させるために、みんなが知恵を出し合い持続可能なあり方を考えよう」「今秋、九州・沖縄で開催予定の全国スポーツ祭典を一体感を持ったイベントにして盛り上げよう」と呼びかけました。

代議員からは各地・各種目の活動レポートがなされ、東京卓球協議会は登録数がコロナ禍前の5千人近くに帰った経験を報告。参加者の声で運営を改善し、「選手目線の大会が魅力になっている」と語りました。大阪府連盟からは、府内唯一の村で取り組まれている「地域復興どろんこバレー大会」を紹介。地域に密着したユニークな取り組みに大きな反響がありました。北海道連盟からは、札幌五輪招致について「市民の声を聞かない誘致は認められない」と、スポーツ愛好者の立場から札幌市に粘り強く交渉してきた運動が紹介されました。

今回、「魅力ある取りくみをさらに広げ、前進へ」と呼びかけられた議案は賛成多数で可決されました。（新役員は、4頁を参照）

第36回定期全国総会にメッセージをいただきました！

◆団体 (17)

農民運動全国連合会、文化団体連絡会議、日本青年団協議会、子どもの権利・教育・文化全国センター、日本自治体労働組合総連合、全国労働組合総連合、日本中国友好協会、日本のうたごえ全国協議会、日本子どもを守る会、全国商工団体連合会、全日本教職員組合、日本民主青年同盟、全日本民主医療機関連合会、東京地方労働組合評議会、全国生活と健康を守る会連合会、全国保険医団体連合会、原水爆禁止日本協議会

◆個人 (10)

小林秀一さん(プロボクシング・元日本ウェルター級チャンピオン)、和田蔵次さん、伊藤高弘さん(新日本スポーツ連盟顧問)、高巢博文さん(「スポーツのひろば」元編集長)、尾崎吉彦さん(宮城県連盟)、緒方靖夫さん(日本共産党副委員長)、辻口信良さん(弁護士)、水門輝一さん、内海和雄さん(一橋大学名誉教授・広島経済大学名誉教授)、森川貞夫さん(市民スポーツ&文化研究所代表)



全国保険医団体連合会から
いただいた祝電↑



2日目は、「誰もが気軽に楽しめるスポーツ」として新スポ連で普及に取り組もうとしているポッチャの体験会と、グループディスカッションが行われ、参加者同士で地域や種目を越えた交流を図りました。

第35期 (2024年) 顕彰クラブ一覧

●プラチナ (50年以上加盟)

小樽勤労者山岳会 (北海道)
京都ランナーズ (京都)
北大阪スキークラブ (大阪)

●ゴールド (30年以上加盟)

ハイキングネットワークこだま倶楽部 (北海道)
札幌山びこ山友会 (北海道)
札幌中央勤労者山岳会 (北海道)
白松山岳会 (北海道)

ハイキングクラブみどりの風 (北海道)

GROUPE DE ROCHER (北海道)
ボーゲン北上 (岩手)

上尾シルフィードスキークラブ (埼玉)

鷺水会フライデー (東京)

スノーブリーズ (神奈川)

わた雪 S C (静岡)

忍者スキークラブ (滋賀)

ブラッファーズ (滋賀)

キングダム (滋賀)

新選組 (滋賀)

エコースキークラブ (大阪)

森の宮スキークラブ (大阪)

暁FC (大阪)

フットルース (大阪)

スターズ (大阪)

なにわヤンキース (大阪)

フラワーズ (大阪)

全国総会発言ダイジェスト



向井秀典さん(大阪府連盟)

大阪府唯一の「村」千早赤阪村に活気を！と、バレークラブ「Team村」で休耕地を利用した「地域復興どろんこバレー」を開催。人口4700人の村に、約1000人が集まり賑わう。テーマは「童心」。勝ち負けも関係なく楽しめた。



松浦孝之さん(北海道連盟)

北海道連盟は「2030札幌冬季五輪は問題解決まで見合わせるべき」との声明を発表。東京五輪汚職問題への批判の高まりから札幌市は招致断念に至った。今後とも着実なスポーツ環境の整備を求める。



筒井顕治(愛知県連盟)

愛知県連盟では年3回、反核・平和マラソンを実施。名古屋市内の戦跡を巡ったり、春日井市に残る「弾薬庫」の周りを走ったりしてアピールしている。



岩本英さん(全国卓球協議会)

卓球では、コロナで活動停止したクラブがあるも、新たに4協議会が発足。何でもコロナのせいにしてもいけない。会員は全体の8割程度に回復。全国大会へのエントリーは多く、今年2月に群馬で開催された「一般の部」はとても好評だった。



植山良和さん(全国サッカー協議会)

大阪サッカー協では、3年ほど前から「個人参加型練習会」を開催。外部チームにも声をかけ、毎回20～30名のメンバーが集まる。その中から新規に加盟するチームもあり、新スポ連のPRになっている。



永田政広さん(愛知県連盟)

県連盟機関紙「みんなのスポーツあいち」では「シリーズ垣根を越えて」のタイトルでパラスポーツ、WBC、東海セミナーの様子を掲載。今後も色々な情報を伝えていきたい。



星操さん(滋賀県連盟)

滋賀県連盟では、理事会で「スポーツをめぐる情勢」を学習する時間を設け「ひろば」記事などから話題提供している。事務所は、市のモールオフィスを利用。他団体にもよびかけ「平和のつどい」を開催している。



大塚晃司さん(愛知県連盟)

沖縄開催の全国スポーツ祭典を、全国バド協飛躍のきっかけとしたい。沖縄出身の加盟員のつながりで、地元のバドミントン関係者の協力が得られることになった。



増田博樹さん(京都府連盟)

京都テニス協は京都府連盟の運営への不満を理由に理事会への出席停止を通告。種目協議会と都道府県連盟のあり方そのものが問われる状況が明るみになっている。このような問題を解決できる前向きな方針を全国連盟から出してほしい。



宮内泰明さん(東京都連盟)

スポーツ要求は何かをよく聞き活動を展開していくことが重要。「活動しやすいスポーツ環境を整えること」他のスポーツ団体との違いであり、新スポ連の存在意義。



松本和信さん(全国ウォーキング協議会)

第35回全国スポーツ祭典を行事だけにしてはいけない。沖縄県連盟の作ること、そのためのビジョンを考えて実行してほしい。沖縄にウォーキングクラブを作ることを目標に取り組みたい。



鈴木春香さん(東京都連盟)

卓球は初心者からはじめやすく、最近スクールも増え、競技人口が増えている。新たにチームを作って、新スポ連に加盟するというケースが多い。東京卓球協は、参加者の声をできるだけ活かせるよう大会運営が改良されていることが共感を得ている。



岡本清さん(愛知県連盟)

全国理事になって13年間、貴重な宝物を受け取った。数多くの行事で、優しい人達に出会った。「人は、誘われたときがチャンス」と言われる。前向きに一歩踏み出すことで、その後の人生が開けてくる。今後も出会いと繋がりを大切にしたい。



保坂亮平さん(兵庫県連盟)

45年以上続く「泳げないこどもの水泳教室」は生徒が激減。こども食堂に行くと口コミ勧誘やチラシを渡したり、水中レジスタンス運動を取り入れたりなどして存続のために取り組んでいる。今後は水泳大会運営のノウハウを得て、小規模な記録会を実施できるようにしたい。



青沼裕之さん(スポーツ科学研究所)

スポーツ科学研究所では、いま「本を発行しよう」と取り組んでいる。SDGs・平和・ジェンダー・人権のこととスポーツがどう関わっているか、オリンピック運動をどう見るか、など捉えどころがない問題にも一生懸命挑戦している。



小川洋さん(全国勤労者スキー協議会)

アメリカのプロスノーボーダーが設立した環境保護団体POWに、全国スキー協として加盟した。雪がなければ滑れない。地球温暖化の問題に対し、地道な活動をしていきたい。最近、スキー板に塗るワックスは、人体に影響のない「ノンフッ素」が主流になっている。

山田慎一郎さん(宮城県連盟)



今年2月の東北新春マラソンは、ボランティアの協力もあり無事に開催できた。今後は、「スポーツレクリエーション」を企画しながら、連盟員を育てていきたい。

相馬常吉さん(三重県連盟)



三重卓球協は、役員2名という極小体制で運営しているが最近、参加者が大会後の書類の整理や写真の整理などを手伝ってくれるようになった。大会が終わった後、1~2時間を練習時間とし、日頃対戦しない相手との練習を楽しんでいる。

吉岡芳樹さん(広島県連盟)



広島県連盟は、卓球、ミックスバレー、マラソン、ウォーキング、空手の5種目を継続しつつ、新種目を広げていきたい。大会結果は毎月「広島県連盟だより」でお知らせしている。

園川峰紀さん(千葉県連盟)



毎月「SportsNetちば」という機関紙を発行し、千葉県連盟の活動を伝えている。「人物探訪」というコーナーでは、長く新スポ連に関わってきた人が訴えたいことを紹介している。

脇村元夫さん(全国野球協議会)



全国種目組織からの分担金と都道府県連盟からの分担金のうち、一方が欠けるのは大きな問題。全国連盟として、種目組織と都道府県連盟の関係について「こうあるべき」という明確な指針を出してほしい。

第36期 役員一覧

▼理事長

宇野健治(43)理事会

置田康典(56)全国テニス協

福島宏子(57)理事会

▼副理事長

青沼裕之(65)理事会

大森良佳(43)徳島県連盟

神田孝(73)福岡県連盟

関戸弘充(51)大阪府連盟

園川峰紀(73)千葉県連盟

▼事務局長

佐藤信樹(47)理事会

▼事務局次長

宮内泰明(47)東京都連盟

▼理事

青木謙一(69)全国卓球協

穴原康子(65)東京都連盟

石川正三(72)理事会

太田正洋(48)京都府連盟

大淵康寛(55)福岡県連盟

小川洋(62)全国スキー協

柿崎勝(45)宮城県連盟

桂由美子(62)全国テニス協

川上咲子(68)東京都連盟

小山歩(47)理事会

坂元秀一郎(41)兵庫県連盟

佐々木一智(53)全国野球協

渋谷敏久(72)滋賀県連盟

菅原利幸(63)全国卓球協

鈴木義弘(68)理事会

富内佳男(74)理事会

永田政広(62)愛知県連盟

中塚久子(55)全国ウォーキング協

根岸清和(55)東京都連盟

橋本圭司(52)全国サッカー協

藤野哲郎(58)全国ランニングセンター

前川由香(53)北海道連盟

山下多一(27)神奈川県連盟

渡辺紀雄(73)全国バレー協

▼監事

天川有美(62)全国テニス協

油布京子(60)埼玉県連盟

能登半島地震被害への義援金について



新日本スポーツ連盟では、能登半島地震で被災された方々への義援金を呼びかけ、多くのご協力のもと、以下の方々より義援金が集まりました。ありがとうございます。お寄せいただいた義援金は、新ス

ポ連会員への復興支援や自治体による義援金（石川県）に活用しました。

また、今後も継続して義援金を受付していますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。

現在の受付状況（2024.3.27） 募金総額 1,204,214円

受付一覧

神奈川県ウォーキングクラブ、愛知県バド協、北九州卓球協、福岡テニス協、大阪・島本スキークラブ、多摩川月例マラソン、高知県連盟、高知テニス協、関東ブロックウォーキング協、大阪・エコスキークラブ、滋賀県連盟、愛知県連盟、愛知卓球協、滋賀大津月例マラソン、埼玉卓球協、大阪・森の宮SC、大阪府連盟、全国野球協、札幌ゆっくりーずRC、盛岡ウォーキングクラブ、栃木県スキー協、町田卓球協、SCこなゆき、中野スノースキークラブ、新宿区連盟、新宿卓球協、三重卓球協、北信ブロックスキー祭典、宮城あしがる会、東京ウォーキングクラブ、津スキークラブ、大阪RCスキークラブ、群馬卓球協、東京テニス協会、福岡県連盟、北大阪スキークラブ、京都スキー協議会、大阪島本スキークラブ、埼玉県連盟、北海道スキー協、大阪・岩田FC、全国スキー協、広島卓球協、東京卓球協、愛知県卓球協、埼玉・白い仲間スキークラブ、岡山卓球協、大阪・北本スキークラブ、神奈川卓球協議会、その他個人12名

▶ 新スポ連組織・会員への充当

2/5 新スポ連石川県連盟 150,000円 ※会員（スキー）家屋損傷 2名×5万円
県連盟 現地支援サポート費 5万円

▶ 自治体への送金

2/5 石川県令和6年地震災害義援金 500,000円（1回目）

3/19 石川県令和6年地震災害義援金 346,634円（2回目）

第35回全国スポーツ祭典 開催一覧

九州・沖縄ブロック主管

スポーツで平和！ みんなでいこう なんくるないさー

軟式野球	2024年11月2～3日	沖縄県	奥武山総合運動場 野球場 他
バレーボール	2024年11月2～3日	沖縄県	奥武山総合運動場 武道館 他
テニス	2024年11月2～3日	沖縄県	奥武山総合運動場 庭球場
シニアサッカー	2024年11月2～3日	沖縄県	奥武山総合運動場 陸上競技場 他
空手	2024年11月3日	沖縄県	沖縄空手会館
バドミントン	2024年11月2～3日	沖縄県	豊見城市民体育館
ウォーキング	2024年11月2～3日	沖縄県	首里城周辺/ 本島南部の自然と戦跡をめぐるウォーキング

卓球 交流大会	2024年11月3日	沖縄県	奥武山総合運動場 武道館
卓球 一般の部	2025年2月15～16日	宮崎県	都城市早水公園体育センター
卓球 年代別の部	2025年1月24～26日	兵庫県	神戸市グリーンアリーナ神戸
ソフトボール	2024年11月2日～3日	福岡県	北九州市 香月中央運動場
登山・ハイキング	2024年10月20日	福岡県	福智町 福智山（標高900.8m）
ゴルフ	2024年10月28日	福岡県	飯塚市 福岡レイクサイドカントリー（予定）
水泳	2024年10月27日	東京都	東京アクアティクスセンター
サッカー	2024年11月16～17日	大阪府	J-GREEN堺
バスケットボール	2024年11月16～17日	愛知県	名古屋市体育館
ミックスバレーボール	2024年12月14～15日	長野県	真島総合スポーツアリーナ
スキー	2025年2月22～23日	長野県	湯の丸スキー場



※陸上競技は未定です
※日程を変更する場合があります

第36期 主要事業予定一覧

全国会議・事業

2024年4月7日	「スポーツのひろば」5月号発行
14日	
20日	第1回全国理事会
20日	
26日	
27-28日	
27日	
5月2日	「スポーツのひろば」6月号発行
8日	
6月1-2日	
2日	
6日	「スポーツのひろば」7・8月号発行
8日	
9日	
15日	
20日	
25日	
30日	
7月6日	
7日	
20日	
8月1日	「スポーツのひろば」9月号発行
6日	
6-8日	

**スポーツは
平和とともに!**



都道府県連盟・全国種目組織

岩手県連盟総会
千葉県連盟総会
全国ウォーキング協総会
北海道連盟総会
全国卓球大会 年代別の部
福岡県連盟総会
滋賀県連盟総会 (予定)
全国選抜軟式野球大会
第16回あいち平和大好きマラソン
神奈川県連盟総会
全国スキー協代表者会議
第28回東京反核平和マラソン
三重県連盟総会
兵庫県連盟総会
愛知県連盟総会
全国RC総会
関西網の目平和マラソン
大阪府連盟総会
広島県連盟総会
第40回広島-長崎反核平和マラソン

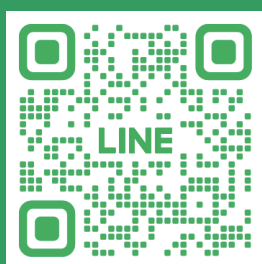
スケジュールを
WEBでチェック↓



全国連盟のスケジュールは、PCやスマホから見ることができます (google カレンダー)。上記のQRコードから。

新スポ連「スポーツのひろば」
LINE 公式アカウント
友だち募集中

ID
@854uzmdx



各地・各種目の新スポ連の最新情報や
機関誌「スポーツのひろば」の内容を
定期的に配信します

編集後記

6年ぶりの面談での全国総会…思い返せば全国理事としてデビューしたのがコロナ前であったことは確かだが正確な日が思い出せない。それだけ時間がたったということだが着実に年齢を重ねていることは事実。自分の担当部署の「ひろば」誌は部数を年齢とは反比例的に減らしている。この機に何とか増やしたい、そんな気にさせる面談での総会でした…。

(園川)

「人間は意味のないことをやりとりするときこそ、仲がよくなる」 言語学者・伊藤雄馬氏の本『ムラブリ』より。タイの少数民族は、「どこに行くの?」とか声をかけあうとき、実際の行き先などについて正確な情報を求めているとのこと。むしろテキトーな返事が良いらしい。スポーツも、ボールを足で扱ったり、直径72mmの球を棒で打ったりすること自体は、生活の役に立たない。でも、それをしている者同士が仲良くなることもある?!

(佐藤)